

Vol.3 茅ヶ崎 商店街さんぽ

茅ヶ崎ライフを満喫できる個性豊かな商店街(商店会)を紹介します。



サザン通り商店街



何事も楽しみながらをモットーにしています。お店では、サザン神社の御朱印もお渡ししています。個性豊かなお店が多くありますので、ぜひお越しください。

どんなところ?



「ありがとね!」の商店街
サザン通り沿いにあるお店を中心に構成される商店街。お客さんと「ありがとね!」の心で繋がることを大切にしています。

イチオン情報

ファンに愛される茅ヶ崎サザン神社

商店街の一角にある茅ヶ崎サザン神社。神社内には、全国から訪れたサザンオールスターズファンのメッセージボードが掲げられています。

商店街会長 小林さん (茶商 小林園)



おすすめやイベント情報などをHPでチェック



市民の活動だより

ちがさき市民活動サポートセンター ☎(88)7546

蒲ノ原ローママーケット Pukana La [=] MARKET



イベントに集まった皆さんの笑顔

障がいがあってもなくても一人一人が平等であることをモットーに、障がいのある方が地域に出ていきやすい環境づくりのため、ふれあいの場、出会いの場を作ることを目指しています。

誰が凸でも凹でもなく、みんな平等

福祉施設事業所の自主製品も、一般の商品と区別せずに販売を行ったり、年に2回、凸凹MARKETの企画運営をしたりしています。他の団体と共催で、物販やワークショップ、展示会やお話し会などを行うイベントです。凸凹MARKETでは、普段、地域に出て過ごす時間が少ない障がいのある方が、売る側、買う側になって参加できます。イベントではさまざまな方が、当たり前を楽しんでいる笑顔にやりがいを感じます。一緒に活動してくれる仲間大募集中です。

活動日 不定期
場所 Pukana La [=] MARKET(東海岸北)
問合せ ☎pukana.la2021@gmail.com



内山ゆかり 代表



Instagram

茅ヶ崎ゆかりの人物たち

第三十回

山宮藤吉

山宮藤吉は、明治後期から昭和初年にかけて活躍した政治家です。藤吉は、1923年9月1日の関東大震災後に、地域のために奔走しただけでなく、家族のため驚くべき行動を起こしました。

鶴嶺村長から衆議院へ

藤吉は、1862年に萩園村で生まれました。藤吉は、12歳から小学校に通っていましたが、父から家業の農業に精を出すよう求められ、15歳で退学し、以後独学で法律などを学びます。21歳の時に父が亡くなり、家を継いだ藤吉は、村役場で書記を務めながら、地主としての手腕を発揮し、所有する土地を括げていきました。22歳の時に今宿村外10か村の連合戸長役場の書記となり、その後、公証人資格を取りました。

1889年4月の町村制施行により、今宿村や萩園村、田蔵村などの11か村が合併し、鶴嶺村が成立し、その4年後に藤吉は鶴嶺村長になりました。藤吉は村長として、相模川や小出川などの治水や茅ヶ崎駅開設運動に熱心に取り組みます。同年、神奈川県議会議員選挙に立候補しましたが、落選。しかし、1899年9月に憲政本党から県議として当選し、1期を務めました。1910年12月に立憲国民党の応援を受け衆議院議員補欠選挙に立候補しましたが、立憲政友会に惨敗し落選。1912年5月に立憲国民党から立候補して当選しました。その後、藤吉は2回当選しましたが、1928年には立候補を断念し、政治の表舞台からは引退しました。政界引退後も、地域のさまざまな相談が持ち込まれ、積極的に関わりました。

町の復興

1923年9月1日の関東大震災発生後、藤吉が町の復興に奔走していたことが、彼の日記から知ることができます。藤吉は、9月11日に救助金寄附募集の巡回を開始、26日には茅ヶ崎町震災善後会を立ち上げ、30日からは町職員とともに大阪へ赴き、被災した住宅の修理用資材の買い付けや甘藷の売り込みを行っています。

また、藤吉は堤の浄見寺復興にも携わっています。浄見寺は、震災で本堂や



代議士時代の山宮藤吉 (所蔵 山宮康正氏)

墓所に大きな被害を受けました。住職から相談を受けた藤吉は、復興運動の中心的な役割を担い、自身の人脈を生かして基金を集めていきます。震災から7年後には、本堂の再建計画が実現。4月に棟上式、10月には竣工に伴う遷仏の式が行われ、また大岡家墓地の修復も行われました。同年、「大岡忠相公顕徳碑」も建立されており、その書は、書道を趣味としていた藤吉が揮毫したものです。

娘を訪ねて

藤吉には2人の息子と4人の娘がいました。四女の梅子が、22歳で結婚してから28年間続けた日記「ウメ日記」では、関東大震災発生後の様子や、父・藤吉に関する興味深い記述が残されています。

震災から20日後、9月21日の日記には「山宮の父上お出でになる。」と書かれています。この日、藤吉が南足柄村にいる梅子の元へ見舞いに訪れたのです。しかし、その後続けて「自転車でお出でて、ひどくひどくお瘦せの様見えて実にお気の毒。」とあり、驚くべきことに藤吉が茅ヶ崎から南足柄まで、自転車を漕いで駆けつけたことが分かります。藤吉は梅子達の無事を確認した後、すぐに自転車に乗って茅ヶ崎へ帰りました。藤吉本人が残した「山宮日記」には、「関野長之介方(梅子の嫁ぎ先)行路難路としか書かれていませんが、藤吉が南足柄村まで行ったことを裏付けています。二人の日記から政治家としての姿だけでなく、家族を大切に思う父としての藤吉の姿を垣間見ることが出来ます。

藤吉は、1933年1月4日、胃がんのため74歳で亡くなりました。

【文化推進課 ☎(81)71148】

広告掲載のお申し込み・お問い合わせは広報シティブロモーション課 ☎(81)7123ハ

サイトはこちらから

全面リフォーム 新築二世

リフォームで新築同様に生まれ変わります!

簡単な修繕から新築・建替え なんでもご相談ください!

一級建築士事務所 福岡ホーム建設株式会社 0120-421-412

〒253-0002 茅ヶ崎市高田4-4-5 営業時間:8:00~17:00 定休日:火曜日・水曜日
特定建設業許可番号 神奈川県知事許可 第28712号 一級建築士神奈川県知事登録第12631号

公益財団法人運営の公園墓地

毎月第一日曜日 湘南・茅ヶ崎 マルシェ開催

湘南公園墓地 茅ヶ崎霊園

全区画永代供養付に変更できます。(要別途費用)

スプリングローズ ガーデン 樹木葬

1区画・2畝埋葬でパートナーと一緒に入れるガーデン型樹木葬です。

販売価格 1区画(2畝まで納骨可) 55万円(非課税)

●詳しくは、当園または石材販売事務所までお問い合わせください。

富土を望む 湘南唯一の庭園型樹木葬

個人用・家族用など選べる3タイプ。継承者がいない方も安心してご利用頂けるお墓です。

セレストテラス 合計40.0万円(税込)

ゆとり墓所 フレタイプ

両隣の間隔が空いた平坦で穏やかなゆとりある区画です。

0.6㎡

水代使用料 基本彫刻料 [税込] 98.2万円(税込)

墓石工事代 68.2万円(税込) ・水代使用料 30万円(非課税)

起立墓参型 ゆとり墓所 「スタンド」

234区画 1.0㎡

合計154.5万円(税込)

ご見学・お参りに送迎車もあります。お問い合わせください。

石材店販売事務所 0120-17-8460

●事業主体:公益財団法人 湘南公良堂 ●所在地:神奈川県茅ヶ崎市下寺尾542/下寺尾800番地
●営業許可番号:神奈川県庁衛生第414号/茅ヶ崎市保健所指第296-2号